

平成 27 事業年度

決算報告書

【第 12 期】

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

国立大学法人 お茶の水女子大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人 お茶の水女子大学
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	4,561	4,680	119	(注1)
うち補正予算による追加	-	41	41	
施設整備費補助金	326	325	△ 1	(注2)
うち補正予算による追加	283	283	-	
補助金等収入	655	640	△ 15	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	26	26	-	
自己収入	1,953	1,848	△ 105	
授業料及び入学金及び検定料収入	1,837	1,665	△ 172	(注4)
雑収入	116	183	67	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	557	613	56	(注6)
引当金取崩	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	30	-	△ 30	(注7)
計	8,108	8,131	23	
支 出				
業務費	6,544	6,379	△ 165	
教育研究経費	6,544	6,379	△ 165	(注7)
施設整備費	352	351	△ 1	(注8)
補助金等	655	640	△ 15	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	557	542	△ 15	(注10)
貸付金	-	-	-	
計	8,108	7,912	△ 196	
収入 - 支出	-	219	219	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった「年俸制導入促進費」及び教育改善推進枠が特別運営費交付金として交付され、更に、決算額に本年度使用した前年度以前の繰越を含んでいるため、総額で予算額に比して決算額が119百万円増額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金が見込額の相違により、予算額に比して決算額が1百万円減額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、予算額に比して決算額が15百万円減額となっています。
- (注4) 授業料及び入学金及び検定料について、予算額に比して決算額が172百万円減額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料及び研究関連収入の増加に努めたため、予算額に比して決算額が67百万円増額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入については、国及び民間企業等からの受入が増額したため予算額に比して決算額が59百万円増額となっています。寄附金収入等については、予算額に対して決算額が3百万円減額となっています。
- (注7) 注4に示した理由により予算額に比して決算額が165百万円減額となっています。
- (注8) 注2に示した理由により予算額に比して決算額が1百万円減額となっています。
- (注9) 注3に示した理由により予算額に比して決算額が15百万円減額となっています。
- (注10) 繰越額が増加したことにより予算額に比して決算額が15百万円減額となっております。